



なっとくんの

なるほどなっとくニュース

県立山口
博物館
学校地域
連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、No.1 から県立山口博物館のホームページで見ることができます。

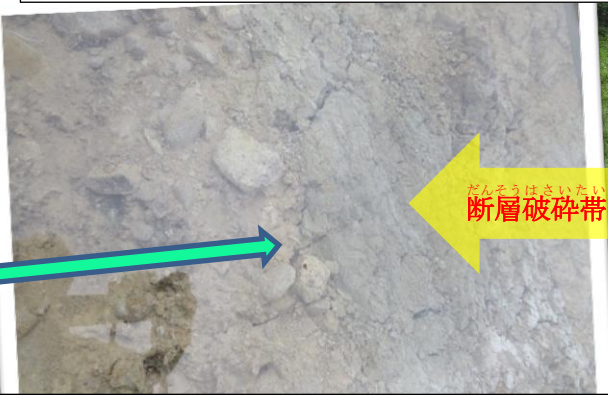
2013年9月1日 No.21

やまぐちけん じしん すく
山口県は地震が少ない？

だんそう
「断層」はたくさんありますけど・・・。



断層とは、地震などの地殻変動によって生じた岩石のくいちがい。



断層破碎帯がはっきり

断層破碎帯とは、断層面周辺の岩盤に大きな力が加わり、岩石の破片の間に隙間の多い状態となっているところ。トンネル工事ではよく出水事故の原因になります。

山口市阿東篠目にある活断層露頭です。保存施設で守られ、教材としてだれでも活断層を目の当たりにすることができます。



断層岩



長門峡の地福側入り口に見られる断層（徳佐—地福断層の一部）です。7月の豪雨の土砂でかなり埋もれていましたが、それでも道の駅「長門峡」近くの橋より阿武川を撮影すると溝と断層岩がはっきり見えます。写真の左側奥が長門峡ですが、豪雨の影響で立入禁止となっていました（8/23 現在）。実際この豪雨の被害は相当なもので、微力ながら復興ボランティアにも参加しました（山口市のボランティアセンターは、この場所のすぐ隣にありました）が、まだまだ復旧には時間がかかりそうだと感じました。被災された方々に心からお見舞い申し上げます。（8/23 撮影）

やまぐちけん じしん すく い
「山口県は地震が少ない」とよく言われ

ますが、決して安全な地域ではありません。

げん だんそう かつだんそう み
現にこうした断層（活断層）があちこちで見

られます。このような断層をこの目で確認

すると、やはり山口県でも地震への備えが

じゅうぶん ひつよう
十分に必要ことがわかります。

ちきゅう い じしん さ
地球は生きていて、地震は避けられませ

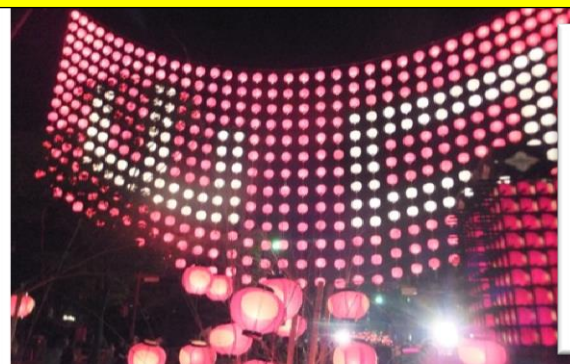
ん。正しい知識を学び、備えをしておくこ

たいせつ
とが大切です。



おおうち し えいが れきし かん

大内氏の栄華と歴史を感じる「ろうそく」のゆらめき



「山口七夕ちょうちん祭り」は、およそ500年前から続く大内氏の盆ちょうちんを受け継ぐ伝統のお祭りです。500年前と言えば室町時代。当時の山口の栄華が幻想的な灯りによみがえります。

(8/7 撮影)

電灯ではなく、本物のろうそくが数万個もゆらめく姿は圧巻です。こうして歴史をふりかえるような時間も大切ですね。